

臨床研究のお知らせ 【治療データの調査研究への使用のお願い】

① 情報の利用目的及び利用方法

医療法人社団圭泉会旭川圭泉会病院では、「旭川圭泉会病院における統合失調症圏患者へのLAI導入パスの運用成績：後方視的観察研究」を行っています。

本研究では、2023年4月1日～2024年12月31日の期間に、当院精神科救急病棟に入院し、統合失調症圏と診断され、LAI導入パスを適用した患者さんを対象として、電子カルテ等に記録された診療情報を用い、LAI導入パスの運用成績（導入率、パス開始から初回LAI投与までの期間、理解度・導入意思などの意思決定プロセス）および退院後12か月の転帰（治療継続率、LAI継続率、再入院率）を後方視的に評価します。

② 利用する情報の項目

電子カルテより得られる以下の情報 1) 基本情報：年齢、性別等 2) 臨床情報：主診断（統合失調症圏）、入院形態、既往歴・併存症等 3) 入院中治療内容：薬物療法（導入前主剤、導入LAI種類〔例：アリピプラゾールLAI/パリペリドンLAI〕、併用薬、抗コリン薬の有無等）、行動制限、ECT等 4) LAI導入パスに関する情報：パス開始日、説明実施状況、理解度評価、導入意思の推移、最終決定週、初回LAI投与日等 5) 臨床評価：入院時および退院時の重症度評価（例：CGI-S等）、入院日数、退院時治療内容等 6) 安全性：入院中の有害事象（AE）等（導入前/導入後で記録されている範囲） 7) 退院後転帰（12か月）：治療継続状況、LAI継続状況（中止・変更含む）、再入院の有無、転医・通院中断の有無等

③ 利用する者の範囲、情報の管理について責任を有する者の氏名

医療法人社団圭泉会旭川圭泉会病院医師6名

医療法人社団圭泉会旭川圭泉会病院 精神科診療部長 森川 文淑

④ 個人情報の取り扱い

本研究において用いる患者さんの情報は個人が特定できない形に加工致します。研究成果は学術誌、学会などに公表を致しますが、患者さんの個々人が特定できる情報は利用しません。今回のデータ使用について同意をいただけない場合はそのご意向を尊重いたします。なお研究参加拒否の申し出が、解析開始又は結果公表等の後となり当該措置を講じることが困難な場合もございますが、その際には十分にご説明させていただきます。

⑤ ④の研究対象者又はその代理人の求めを受け付ける方法

下記の問い合わせ先までご連絡ください。

医療法人社団圭泉会旭川圭泉会病院 精神科診療部長

研究責任者：森川 文淑

TEL：0166-36-1559(代)